

(様式1)

平成31年度 政務活動費 内訳

会派名 : 公明党

議員名 項目	大倉富重雄				計
調査研究費 ①燃料費 (年間支出額)	()	()	()	()	
調査研究費 ②通信費 (年間支出額)	()	()	()	()	
調査研究費 ③通信費					
調査研究費 ①～③以外					
研修費					
広報費	62834				
広聴費					
要請及び 陳情活動費					
会議費					
資料作成費					
資料購入費					
人件費					
事務所費					
計	62834				

(様式2)

平成31年度政務活動費報告

議員名 大倉富重雄

3. 広報費

月	日	摘 要	支払金額	頁番号	領収書番号
4	10	大倉通信第169号制作代	62294	1	1
4	10	振込手数料	540	1	2
			62834		

(様式3)

3. 広報費

《領収書添付用》

議員名 大倉富重雄

領収証

Receipt

No. 00022

会派 公明党 大倉 様

金額

(消費税含む)

¥62,294



但し 大倉通信169号制作代り

上記の金額正に領収致しました

2019年4月10日

現金 ¥ _____

小切手 ¥ _____



株式会社 京葉広告社

〒277-0025 千葉県柏市千代田3-15-15 TEL 0476-366441

しんきんキャッシュサービスお取扱明細票

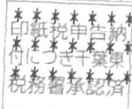
毎度ありがとうございます。ご利用の明細は下記のとおりでございます。お取引内容とお取引金額をお確かめください。なお、裏面のご案内もあわせてご覧ください。

ご利用年月日	取扱金庫・店番・機番通番
31-04-10	1260108-3010
カード発行金融機関・店番・口座番号	*****
万円券(枚) 五千円券(枚) 二千円券(枚) 千円券(枚)	お取引金額
000000000000	¥62,294*
お取引内容	お取引後残高
支払い	*****
手数料 ¥540 ページ 硬貨	
時刻 10:51	おつり

お受取人
ご依頼人

オオクラフツオ様

TEL0476-22-3062



ご利用ありがとうございました。

千葉信用金庫

請求書

〒286-0044
千葉県成田市不動ヶ岡1984

TEL:0476-22-3062

会派 公明党 大倉 様



費用対効果を最大に

KEIYO

株式会社京葉広告社
〒277-0025 千葉県柏市千代田3-15-15
TEL:04-7166-4411 FAX:04-7166-4410

[00000245]

毎度ありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。

お支払期限：2019年4月15日

物件名：

件名：大倉通信169号制作

発行日：2019.03.20

請求書No：465

担当：[REDACTED]

	税抜御買上額	今回消費税額	今回御買上計	今回御請求額
	57,680	4,614	62,294	62,294

品名	数量	単位	単価	税抜金額
デザイン 修正代 169号				10,000
印刷 チラシ 169号	8,000		5.96	47,680

【小計】 57,680

【消費税】 4,614

【合計】 62,294

振込先

備考





大倉ふじお

通信

ご意見等ありましたら
お気軽にご連絡下さい

2019年3月 第169号
発行・会派「公明党」大倉富重雄
成田市不動産1984 22-3062

私の議会質問から

詳しくはこちらからご覧になれます▶

成田市議会中継

検索

平成31年3月議会は、2月8日に開会し、3月7日に閉会しました。私は、2月19日午後1時20分から60分間、防災・減災等4項目について質問しました。要旨は以下の通りです。

① 防災・減災 — 国土強靱化計画、マイ・タイムライン、液体ミルク・ダンボールベッドの活用!



質問内容

①昨年は、日本列島は相次ぐ自然災害に見舞われ、電力や交通など重要インフラが甚大な被害に遭った。災害は頻発、激甚化する中、防災・減災対策を加速させる必要が求められている。重要インフラ緊急対策は、160項目の総事業費は約7兆円で2018年度から20年度の3年間で集中的に実施するもの。そこで、国土強靱化基本計画の見直しと重要インフラ緊急対策について、本市の取り組みを伺う。
②マイ・タイムラインの必要性を感じるが、市の考え方は。③液体ミルクの備蓄とダンボールベッドの活用の見解を伺う。

答弁

①国における「国土強靱化基本計画」の見直しを受け千葉県「国土強靱化地域計画」の変更も想定されるので、その動向を注視し「ハード対策」「ソフト対策」及び「自助」「共助」「公助」の推進の取り組みを、災害リスクや地域の状況等に応じて適切に組み合わせ、幅広い分野での強靱化に取り組んでいく。②マイ・タイムラインの作成は、「自助」の取り組みの一環として、災害時の避難行動において大変有効であるので、先進自治体等の事例を参考にしながら、普及に努めていく。③液体ミルクは他の自治体の導入事例等を参考に、調査・研究する。ダンボールベッドの使用は大変有効であり、今後、取り扱い事業者との協定締結に向けて、検討する。

再質問・
要望した事項

- 特定建築物の耐震化率と住宅の耐震化率の状況は
- 下水道BCPの策定状況と施設の地震対策実施率は
- 橋梁の耐震補強率は
- 冠水道路の解消と道路の空洞調査の状況は

② 外国人材の拡大 — 改正出入国管理法の本市への影響、多文化共生の施策の実施!



質問内容

政府は、新たに在留資格を設けて日本で働く外国人を拡大する制度の基本指針や受け入れ見込み数を掲げた分野別運用指針、相談窓口の整備など外国人や自治体への支援策126項目を盛り込んだ総合的対応策を決定した。そこで、伺う。①本市における外国人労働者と外国人技能実習生の就業実態と課題は。②改正出入国管理法による本市への影響をどう考えているのか。③公明党の提言を受けて、国は「外国人の受け入れ・共生のための総合的対応策」を取りまとめた。そこで、多文化共生に取り組む施策について、どのような取り組みをするのか。

答弁

①ハローワーク成田管内では、外国人労働者は6163人、県内で11.3%、受入事業所数は975で県内11%。業種は、サービス業が最も多く1358人成田管内で22%。技能実習生は、1279人で県内10.7%。課題は労働時間などである。②法改正は人材不足解消の一助になる。今後の国の動向を注視し、商工会議所や農業協同組合などの経済団体などと連携して情報提供など適切に対応する。③国の示した対応策を踏まえ、相談体制の整備、医療・保健・福祉サービスの提供環境の整備、災害発生時の情報発信・支援等の充実、外国人児童生徒の教育等の充実などに体系的に取り組むため、外国人と共生していくための指針の策定など、検討する。

再質問・
要望した事項

- 私が提案した外国人相談の実績経過と見直しについて
- 多文化共生の推進に係る指針・計画の策定について

③ 地域包括ケアシステム — 地域共生社会の実現に向け横断的な推進体制の整備を!



質問内容

私は、平成23年から過去7回にわたり、地域包括ケアシステムについて質問をさせていただきました。いろいろな提案に対し担当課は、一生懸命に取り組んでおりますが、あと6年で、目指す2025年となります。そこで、①地域包括ケアシステム構築の進捗状況と課題はどうか。②生活支援コーディネーターについて、配置及び活動状況そして今後のあり方を伺う。

答弁

①高齢者人口の増加への対応として、日常生活圏域の再編を行い、「認知症初期集中支援チーム」「在宅医療・介護連携支援センター」を昨年4月に設置し、医療と介護の連携における課題の抽出と、その解決に向けた方策を検討する。幅広い課題に対応した、横断的な推進体制を整備する必要がある。②平成28年12月に、市全域を担当する第1層生活支援コーディネーターを1名配置し、昨年10月に、成田地区を担当する第2層生活支援コーディネーターを1名配置し、どのように地域の助け合いの活動などを促進し、必要な方につなげていくのかが課題である。地域住民や関係団体と協働して、地域の支え合いの体制づくりに取り組めるよう支援する。

再質問・
要望した事項

- 課題は、人材確保だが、その取り組みは
- 生活支援コーディネーターを段階的配置の計画は

④ 子ども読書活動の推進 — 子ども読書活動推進計画の見直し、ピブリオバトルを!



質問内容

平成30年4月に閣議決定された文部科学省の第4次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」では、中学生までの読書習慣の形成が不十分、また高校生の不読率が50%台の高い水準にあることなどが指摘されている。そこで、伺う。①発達段階に応じた読書習慣の形成について、どのように取り組んでいるのか。②読書への関心を高める取り組みは、また有効なピブリオバトルについての見解は。

答弁

①乳幼児期には、保健福祉館で行われる4か月児赤ちゃん相談において、絵本の読み聞かせと絵本の選び方のアドバイスをを行い、赤ちゃんとは絵本との出会いをサポートしております。小学生期には、学校訪問お話し会を実施し、読書への動機づけを行っている。また、読書意欲を高めるためにブックリストを作成し、4月には新1年生に、夏休み前には全小中学生に配布している。図書館司書と学校図書館司書との合同研修を行い、学校と図書館の連携による発達段階に応じた取り組みを、今後も継続していく。②読書クイズラリーなどを開催し読書への関心を高めていく。ピブリオバトルは、中高生期への取り組みとして、今後研究していく。

再質問・
要望した事項

- 児童用貸出冊数の推移、学校一斉読書活動の状況は
- 学校図書館図書整備計画で学校図書館図書標準の達成は
- 図書館と学校図書館の連携で連携状況と課題は
- 本市の子ども読書活動推進計画の見直しを

実現しました!



平成30年4月、認知症初期集中支援チームの設置!

平成30年度4月から、認知症初期集中支援チームが設置された。認知症は、誰でもかかる可能性がある。そこで市は、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指し「認知症初期集中支援チーム」を設置し認知症の早期発見・早期対応に向けた支援を始めました。私は、平成24年12月議会で質問し早期設置を求めました。また、平成29年9月議会で「平成30年4月に1チーム発足を目指す」と市長答弁がありました。



新年度予算に見られる大倉提案の主な新規・継続事業 (★が新規事業)

★文化財保存展示施設整備事業	★産後ケア事業	ドッグラン運営事業	赤坂ふれあいセンターに茶室設置
看護師等修学資金貸付事業	学校図書館司書事業	飼い主のいない猫不妊・去勢手術費助成	子育て世代包括支援センターの設置
こども発達支援センター事業	移送サービス事業	私立保育士の処遇改善「なりた手当」交付	雨水貯留施設設置費補助
赤坂ふれあいセンター事業	中学生議会の開催	八富成田斎場火葬使用料の無料化	災害廃棄物処理計画策定
男女共同参画センター事業	教育センター事業	太陽光発電システム設置補助事業	空き家バンクの設置
かけ地整備事業補助金事業	手話通訳者の設置	中学3年生までの医療費助成事業	公共交通網形成計画策定
コミュニティバスの運行事業	公共施設に AED 設置	国の教育ローン利用者に利子補給	認知症初期集中支援チームの設置

新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会

同特別委員会(大倉委員長)は、2月22日に午前10時から第一委員会室で開催されました。付託された議案第21号「平成30年度成田市公設地方卸売市場特別会計補正予算(第4号)」を審査し賛成多数で可決となった。その後、調査事項の卸売市場の再整備及び輸出拠点化推進事業について、説明・質疑・答弁を行い散会した。私は、3月7日に約1年間の総括として委員長報告を行った。



経済環境常任委員会

同常任委員会は、2月22日午後2時から第一委員会室で開催しました。付託された議案は、議案第3号「成田市森林環境基金の設置管理及び処分に関する条例を制定するについて」を審査し全会一致で可決した。その後、所管事務調査で観光基本戦略アクションプラン、文化芸術推進基本計画など4項目の報告がありました。

都市計画道路NT線、北千葉道路(押畑まで)の開通式に出席

3月2日、都市計画道路NT中央線、
3月3日、一般国道464号北千葉道路の開通式が行われました。



3月議会・主な議案から

- 職員定数条例一部改正 850人を900人に
- 国民健康保険税条例一部改正 54万円を58万円に
- 大谷津野球場改修工事 大松建設 2億2140万円
- 大谷津野球場スコアボード 誠光電設1億7604万円
- 市道路線の廃止(85路線)市道路線の認定(26路線)
- 中台水泳プール他建替工事 新日本・国井11億1672万円

皆様の声がカタチに!

段差の
解消を推進

「飛び出し
注意」の
看板設置

成田駅前
の放置自転車
対策

困りごと・悩みごと相談 一人で悩まずに相談してみませんか? 問い合わせ先

- 市民生活相談(離婚・相続・相続関係・金銭貸借など) 市民協働課市民相談室 20-1507
- 法律相談(予約制・市内在住の人) 市民協働課市民相談室 20-1507
- 外国人相談(英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語) 市民協働課市民相談室 20-1507
- 女性のための相談(DVを含む、予約制) 市民協働課市民相談室 20-1507
- 交通事故相談(予約制) 交通防犯課 20-1527
- 教育相談(予約制) 教育センター 20-2922
- 教育相談(家庭教育・青少年教育) 教育相談室 22-5100
- 医療相談 ほっとライン(専門の医療スタッフが24時間年中無休、無料で相談に成ります) 0120-24-1130
- 消費生活相談 消費生活センター 23-1161
- 急病診療所(来診前に症状を連絡してください。健康保険証を忘れずに) 27-1116

誠実と情熱の行動派!

成田市議会議員
大倉 ふじお



【プロフィール】

昭和30年成田市生まれ
成田幼稚園・成田小学校・西中学校・成田高校・創価大学卒
昭和62年初当選(現在8期目)
副議長、監査委員、建設水道常任委員長、農業委員、決算特別委員長、
後期高齢者医療広域連合協議会議員、医療問題特別委員長等歴任
現在、経済環境常任委員、議員団幹事、成田赤十字病院運営協議会委員、
新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会委員長
会派「公明党」顧問

大倉ふじお 検索